

事業番号	10 04 08	事業改善シート（27年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	松林健全化推進事業 駆除事業				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	森林づくり推進課	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 3 多様な森林の整備の推進				E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	S56 ~		

1 事業の概要

目指す姿	急峻で脆弱な県土における防災や、信州の原風景の保全上重要な役割を果たしているアカマツ林を保全し、枯渇しつつあるアカマツ材やマツタケ等の林産物の確保を図るため、松くい虫被害区域の拡大を防止を図る。					
現状（予算編成時）	昭和56年の被害発生以来、区域の拡大を伴い被害量が増加し、平成7年度に5.7万m ³ のピークを迎え、その後減少傾向にあったが平成12年度から増加し、平成20年度からは6万m ³ 前後で推移し、平成25年度に7.8万m ³ と過去最高の被害量となり、平成27年度も約7.7万m ³ と高い水準にある。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 森林病害虫等防除事業補助金交付要綱、同要領				
	県民との協働による実施： 検討中					
成果目標・事業内容	① 成果目標（H27）					
	予防事業と組み合わせて総合的な対策を実施し、対策対象松林での被害区域面積を70%以内にする。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27		
				(当初)	(決算)	H28 (当初)
通常駆除事業	補助金	被害木伐倒駆除(国庫9,298m ³ 県単3,725m ³ 計13,023m ³)	212,394	200,964	231,970	
松くい虫被害材等利用支援事業	補助金	樹種転換等による被害材の利活用実証(1地区)	1,000	1,000		
			合計	213,394	201,964	231,970

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況									
	予算額	前年度繰越		21,000			項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標			
		当初予算	199,061	196,491	213,394	231,970			目標	成果	達成状況				
		補正予算	50,823	-3,000	-10,193				対象松林の 被害区域面積率	59%	70%		55%	達成	70%
		合計(A)	249,884	214,491	203,201	231,970									
	Aの財源	一般財源	43,619	89,852	88,320	89,377									
		県債													
		国庫支出金	87,237	103,639	114,881	142,593									
		その他	119,028	21,000	0	0									
		決算額(B)	223,155	211,204	201,964										
概算人件費		職員数(人)	3.00	3.50	3.50	3.50									
	概算人件費(C)	24,774	28,903	28,966	28,966										
	概算事業費(B(A)+C)	247,929	240,107	230,930	260,936										

目標に対する成果の状況	駆除事業の実施により、対策対象松林の被害区域面積目標(70%以内)を達成した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	被害先端地域においては、被害木の駆除、樹種転換及び薬剤防除等の複数の手段を組み合わせた、総合防除の重点的実施を継続する。また、その他の地域では、守るべき松林を微害で維持するための総合対策を実施する。